

更に季節的の増大にも 依然需給の平衡を維持

今上旬は八千噸(五百五)の増

註文の殺到に當面する常盤用三三三噸、相場は濱相場の影響で再び
炭界の増産は今年以後の需用用二四三噸、二七三噸、三三三噸、三三三噸、
要季に入り一層の拍車を加計五七五噸、二七〇噸、昨十三日の四倉商市場の取
へらるる事殆ど疑ひの無いで目下の處では最近盤炭を引左の如く十五日を以て
處であるが去る一日以降十
李鍵公殿下 李鍵公
平驛御通過 殿下は
明十五日午前五時五分着
同四十分發上り軍用列車
で御歸京あらせらるる
日迄の各山元炭産量は
營業用一三、七五五噸、
七、三二五噸、省用一
一、三四二噸、〇、〇
二噸、合計一五、〇九
車六七、三六七噸
で前年同期を凌ぐこと營業
苛察に巨らぬやう

礦産税査定陳情

各代表が近く監督局へ

需要の聲が各地に湧いて、
礦方面は早くも大戦當時の
好況を、ヤツチしたと傳へ
られてゐるが炭礦經營者の
立場となつて見れば
長期契約が多く景気が湧
いたといつても急激に高
値取引が許されない、各
炭礦を通じ大体十月が契
約の更新時期であるから
本期では確實な利益を
かむことが出来る見當で
ある従つて今期は實質的
には利益を得ない
と主張してゐる、明春二月
礦産額の八年度査定に當り
この實狀を了解して貰ひ度
いとして常磐石炭礦業代表
幹事清宮一郎氏、古河代表
三上篤氏、常磐代表寺見武
次郎氏、入山代表中屋則世
氏等は廿六日出仙して後藤
仙礦局長に種々陳情するこ
となつてゐる

税額の推移

過去十ヶ年間

常磐の石炭王國が過去十年
間に支拂つた礦産税(本税
附加税共)は次の如き波状
をなして景氣流轉の線を行
いて来た(單位圓)
大正年間
十一 二二六、〇五二

米の値上る

收獲前に舊米缺乏

地方農村では收獲前米缺乏
に舊米の缺乏を來しこれが
爲平町の米穀商は其の
品不足に陥り一昨十二日か
ら一升二十二錢に一錢の値
上げを斷行した

室直與磐城劍道大會

あす磐中道場で

磐中元劍道教師室直與氏謝
恩を兼ねた磐城劍道大會は
明十五日午前八時より同校
道場に於て室氏表式後青
沼平町長の祝辭あり、直に
試合にうつるが今日迄の参
加申込は団体小川、好間、
赤井第二、入山、大野の五
ヶ村で明日迄十ヶ村位の申
込みある筈、個人の方は前
記各村の外百餘名の参加あ
り盛會を豫想されて居る

平連運動會

明日五

日校庭で青年團、公民學校
の聯合の下に秋運動會を催
す、同村居住の七十才以上の
日校庭で青年團、公民學校
の聯合の下に秋運動會を催
す、同村居住の七十才以上の
日校庭で青年團、公民學校
の聯合の下に秋運動會を催
す、同村居住の七十才以上の

平警管内消防組頭會議

檢閲執行其他打合せ

平警管内消防組頭會議は昨日、同校教諭菅原勉氏は來
三ヶ村午後一時から警會議室で開かれ、小京商科大学に開催の第一回
名簿、内務、湯本、勢崎で全縣商業學校英語教育研究
は近秋秋季檢閲を、他町村會に出席二十二日、何れも
は機械器具の點檢を行ふ事議決す

青年團對抗野球

明日曜を三球場で

平青年分團對抗野球大會は南町チームで今年も必勝
合は昨日十三日午後七時からを期して居る
マルトモホールにキヤプテ
ン會を開いて抽籤の結果左
の如く決定、明十五日午前
七時半から第一校庭で選手
入場式を行ひ直に第一、平
商、磐中の三球場で試合開
始するが天候も此分なれば
支障なかるべく盛況を豫想
されてゐる、因に前年優勝
二、二二六、〇五二

炭坑夫入選

昨日

炭坑夫入選の投票は昨日、同校教諭菅原勉氏は來
三ヶ村午後一時から警會議室で開かれ、小京商科大学に開催の第一回
名簿、内務、湯本、勢崎で全縣商業學校英語教育研究
は近秋秋季檢閲を、他町村會に出席二十二日、何れも
は機械器具の點檢を行ふ事議決す

懲役三年を求刑 私訴は示談成立す

山田の傷害致死事件

山田村大字富津津字内六六事より性温順で改後の情
大平武(三)に於ける傷害致死を認むるも酒宴中些細な
死罪の公判及被害者同村四事にこれを殺傷するは人命
一金兵衛の長男高木益太郎の責を知らざるものであ
(二)妻トシ(三)が加害者とする懲役三年を求刑これに
相手取つて提起した慰謝料對し辯護人より自首減刑及
三千圓請求の口頭辯論は昨情狀酌量あり終つて陪席
十三日午後一時より中支裁判事長官藤田氏により中
に於て先づ刑事科より中支裁判事長官藤田氏により中
判長係、關口、香西兩判事對し三三三圓を贈る事
陪席、三堀檢事立會、門傳で示談成立同四半閉廷し
辯護人列席の下に閉廷、檢

生きた教訓を得た

磐女牛傍聴後の感想

磐女四年四組生四十名は鈴
木教諭外引率の下に該公判
を傍聴したが級長田中サ
さんは今日十四日傍聴後の感
想を左の如く語つて居た
どんな大きな罪でも元を
質せなすしたら論議感
の行き違ひによつて起つ
てゐることに今更ながら
深く胸を打たれました、
それと共に日常生活上も
つとつと些細な點に注意
して大事に到らせなけれ
ばならないと思つて居る
辯護人の辯論にも深く
感動する處がありました
法廷に立つて裁かれます身
になつた時胸の中はど
んなにございませう、想
ひ半ばに過ぎるものがあ
ります

放火魔檢舉

火防組

火防組
表彰方稟請 火防組
の功績を表彰するに
火防組の功績を表彰するに
火防組の功績を表彰するに
火防組の功績を表彰するに

途方に暮るる母に 控訴院の救助決定

仲間町に城山

既報「平町字仲間町七」外助を申請して救助に決定し
田清利(二)が母とし(三)をたから、これによつて見
代理人として同町字城山は原告側訴訟の見込が充分六圓
二二黒木清(三)を相手取つ
て平支部に提起した私生兒
認知の訴訟は母とし(三)は
經年弱症で白痴に近く且浮
奔で他に数人關係した男あ
るとの理由で原告側の請求
棄却されこの程宮城控訴院
に控訴したその第一回辯論
が来月七日に開かれる、ど
しは近所なる清の家を風呂
をもらひに行つてゐる間に
清と關係し、清はこの點は
清と關係し、清はこの點は
清と關係し、清はこの點は

女給風の化粧品詐欺

星製薬店して遣らる

平町南町カフエー
モンブランへ入つ
て来た泥酔紳士、
己に泥酔した紳士は、
己に泥酔した紳士は、
己に泥酔した紳士は、
己に泥酔した紳士は、

槍投

迎撃書投

汲み取りに懸頭
迎撃書投
汲み取りに懸頭
迎撃書投
汲み取りに懸頭
迎撃書投

對三津五郎丈訴訟結審

廿日に判決言渡し

平町銀治町志賀其吾氏が山にあつたひする
野邊護士を代理人として
東京松竹専修興行部俳優
東三津五郎守田壽作氏を
相手取り平支部に提起した
貸金五千二百圓の請求訴訟
第一運動批評會、昨日の
秋季運動會に於て今日十四日
午後一時から事務室に於て

平町へも新銀貨

十六日に出現

五錢と十錢のシクナ新
銀貨は十六日に出現
あつた事となり平町の
各支店銀行が一斉に街頭へ
紙幣を限り一齊に街頭へ
紙幣を限り一齊に街頭へ
紙幣を限り一齊に街頭へ

米、當時住所不定無職

宮城縣刈田郡刈田村五賀

宮城縣刈田郡刈田村五賀
野田吉三(三)は十一日午前
紙幣を限り一齊に街頭へ
紙幣を限り一齊に街頭へ
紙幣を限り一齊に街頭へ
紙幣を限り一齊に街頭へ

平町慶弔錄

八月甲寅

八月甲寅
八月甲寅
八月甲寅
八月甲寅

折帽

中野洋品店

折帽
中野洋品店
折帽
中野洋品店
折帽
中野洋品店

吉田眼科病院

平町紺屋町

吉田眼科病院
平町紺屋町
吉田眼科病院
平町紺屋町

御華客様本位の弊店で今回

ひな鳥水たき
季節の松茸料理
料理は毎日献立を替へて調理致
します。
◎御宴會は出前は如何様にも御相
談に應じます。
平町紺屋町
住吉屋本店
電話一五九番

美味で評判の十一屋の

支那そば 金十錢
なべやき 金十二錢
電話三三三番に御用命を願います。
平町四丁目郵便局向へ
十一屋
電話三三三番

高久病院

平町(電話五三二番)
新醫學士 赤高久
新醫學士 赤高久
新醫學士 赤高久
新醫學士 赤高久

毛糸

今年度新色全部入荷致しました。
相變らざる御引立の程を。
(色見本帳進呈)
合名 ハシモトヤ系店
平町町 電話十四番

上田醫院

入院隨意(自炊の便あり)
外科 専門
X線科
平町
病室完備
(電話二一九)

吉田眼科病院

平町紺屋町